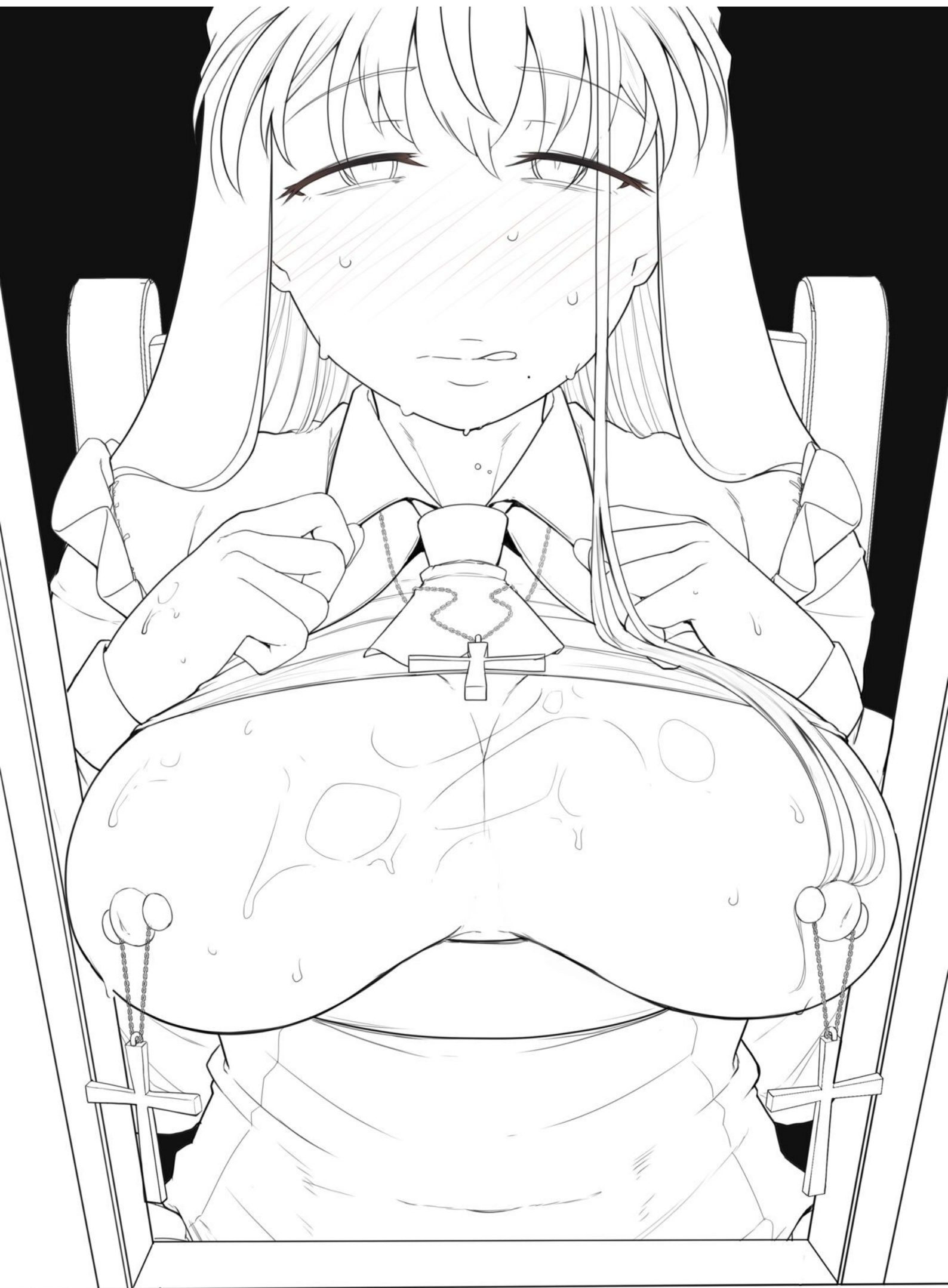


懺悔

淫

4

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





でっ…

では…

迷える…
子羊よ

んっ…

ふっ…

んっ…

告白…

して…
くださ…い…

んっ♡

あっ…

貴方の…
罪…を



ねえ
シスターさん？

皆の懺悔
聞いてはつきりで
疲れるでしょ？

私にできることは
これぐらい...

なの...



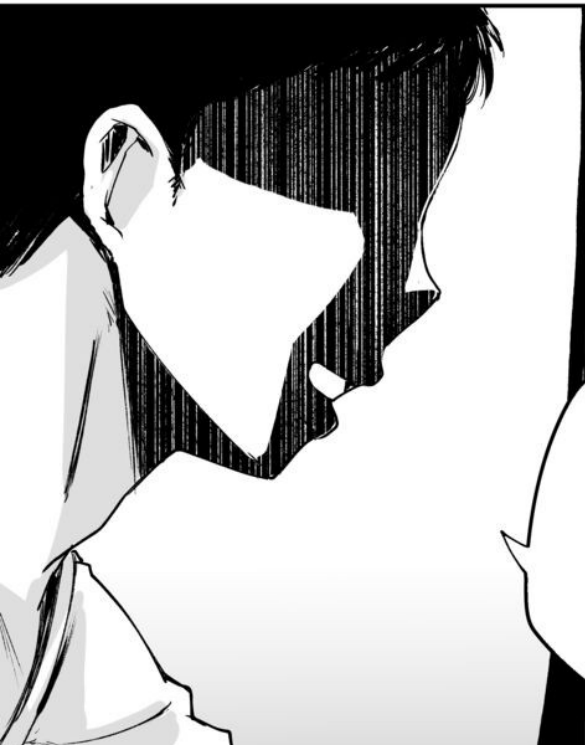
そんなこと
ないですよ

♡♡♡
♡♡♡



は...







それはもう聞いたよその内容!

私は昔... 教団でおつとめを...

はっ♡

この村に来る前の話とか?

そうだなあ



ね?

いえ... 結構で...



ごめんなさいっ ちくび つぶしちゃだめ♡

それ駄目ですっ

あ♡♡



どんなことしてたの? 清楚な面して エッグい事してたんでしょ?

んっ♡

私...は

.....



普通の…

性行為というものを
知りませんでした…

今では異常だったと
分かります…



私のお仕事は主に
『掃除』と『買い出し』と
『お勤め』でした

『お勤め』…は
神父様の性処理です



その…前のほうは
まだ使えなかった
ので…



私は孤児
でしたので…

幼少期に
神父様に拾われ

教団にお世話に
なっております



日常的に
後ろを…

開発されて
おりました…

立派なシスターに
なる為に必要なと…

もちろんお尻
だけではなく…



お口を使った

ご奉仕も



同時に

仕込まれ
ました

は…



神父様の…アレは
その…とても…



「立派で…」



幼い私には
喉奥まで入れるのが
大変でした



神父様が
必要な時に

すぐに処理
できるように…と…

精液の味も…

初めは苦手
だったんですけど…

次第に美味しく
感じるようになり…

一月もしたら…

飲むだけで軽イキ
するようになりました

全部飲み込めないと
罰として

『夜のお勤め』が
あるのですが…

私…毎回
わざと少し
こぼしたりて…

あつ…
『夜のお勤め』
ですか？





お尻を
ホジられます



神父様のお部屋に
お邪魔して…

一晩中…



神父様の
モノでも

根元まで飲み込むよう
開発されて
おりましたので…



もちろん…

指だけでは
ありません



いえ…

痛みは
無かったです…



神父様も
今まで使った穴で

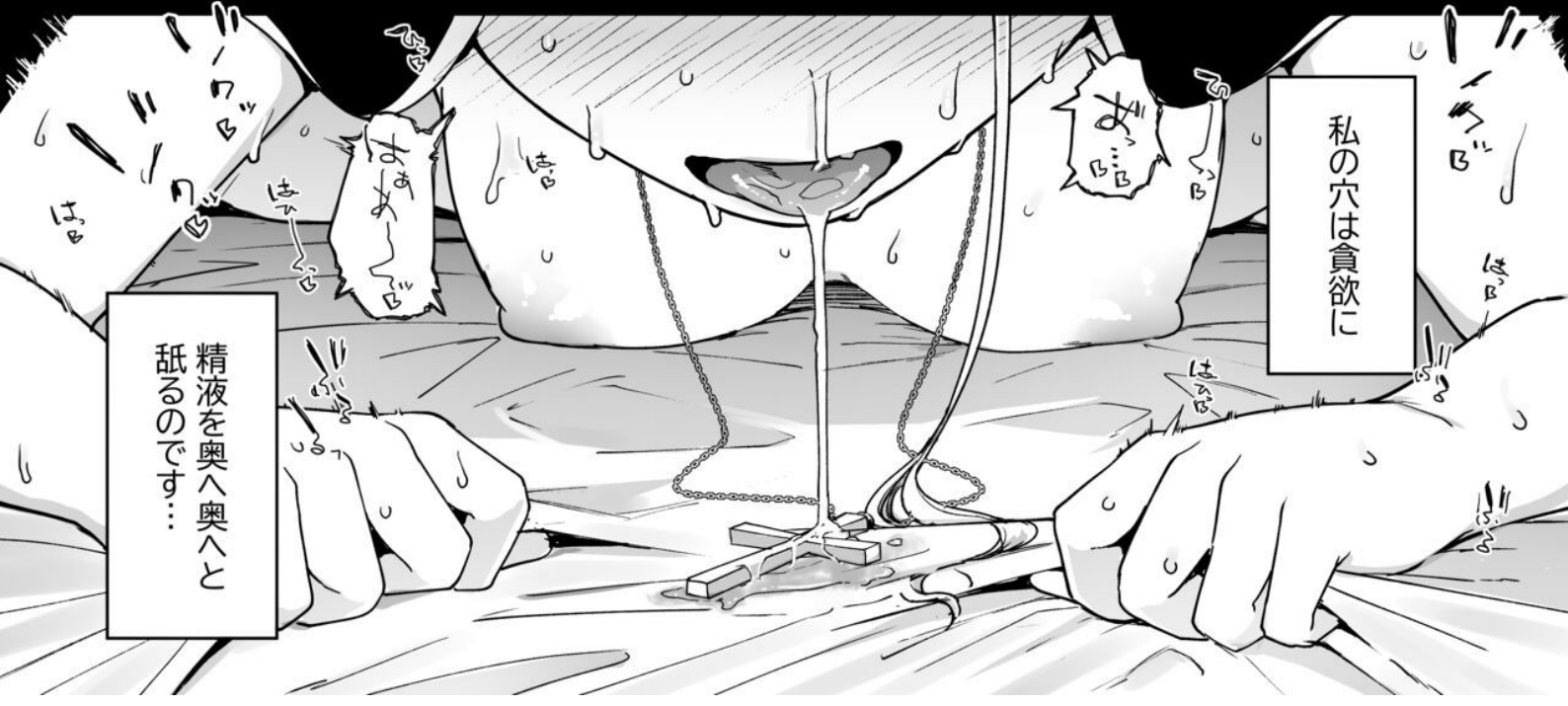
一番淫乱で

具合がいくら

その言葉に
体が反応し...

射精しながら
褒めて
いただきました

いつも



私の穴は貪欲に

精液を奥へ奥へと
舐めるのです...



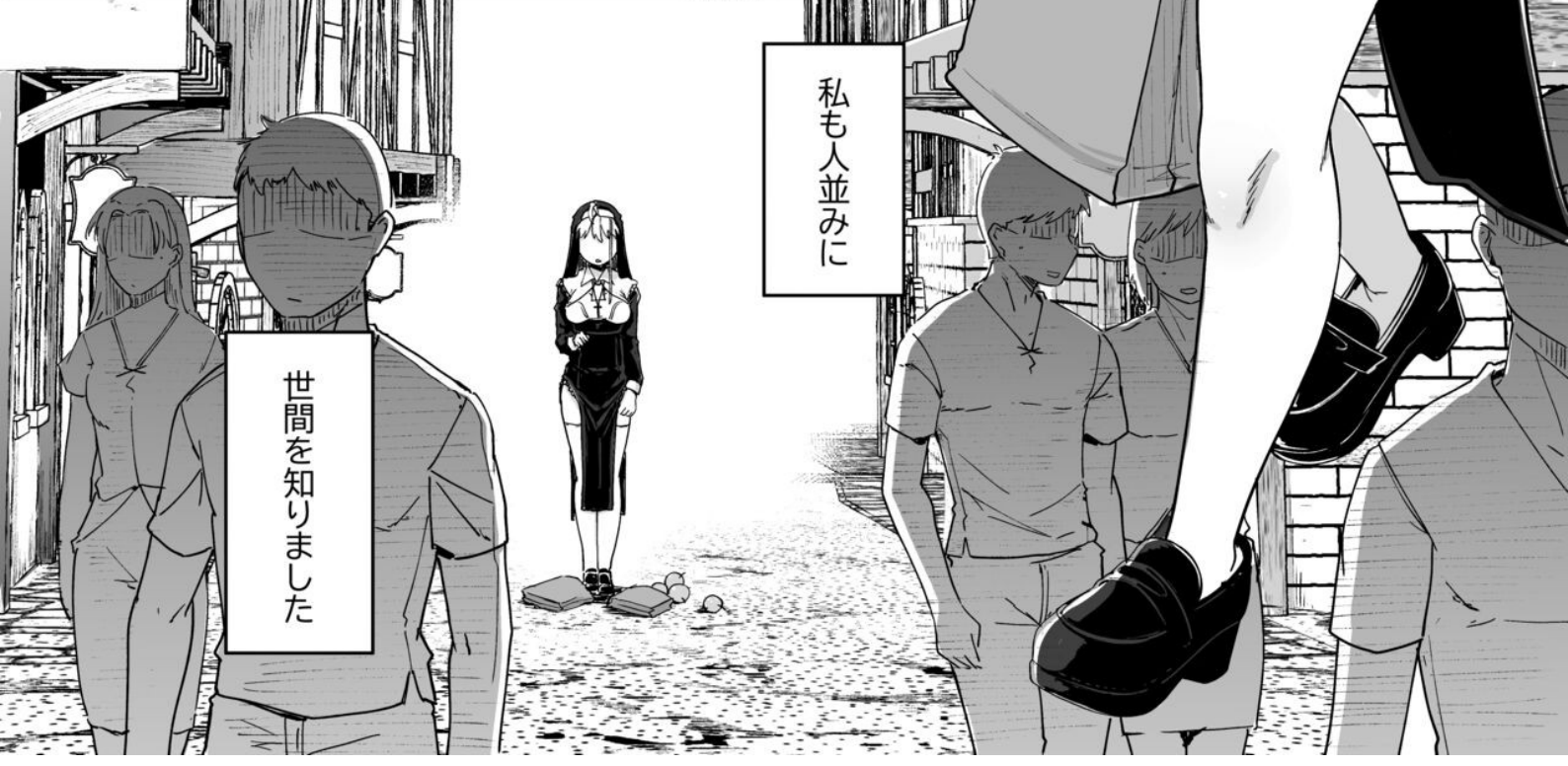
お勤めという名の
性行為が日常に
なった頃…

全ての穴を使った
性行為の味も覚え…

次第に
体も成長し



その頃、ようやく



私も人並みに

世間を知りました



日々の行為も

開発された体も

体に刻まれた証も



自身がどれだけ
異常な環境に
身を置いていたかが

はつきりと
理解できるもの
になりました



しかし…



愛のある
行為ではなく



自分の意志とは
関係無く
開発されていく

この体に
恐怖を覚えたことも
ありました…



欲望を満たす
為だけの
性行為の
快楽は

暴力的でした



私はその快楽に
逃げることもできず

溺れて
いったのです



受け入れていったのです。

ヒルル

ヒルル

グッ



お勤めは
無くなったか

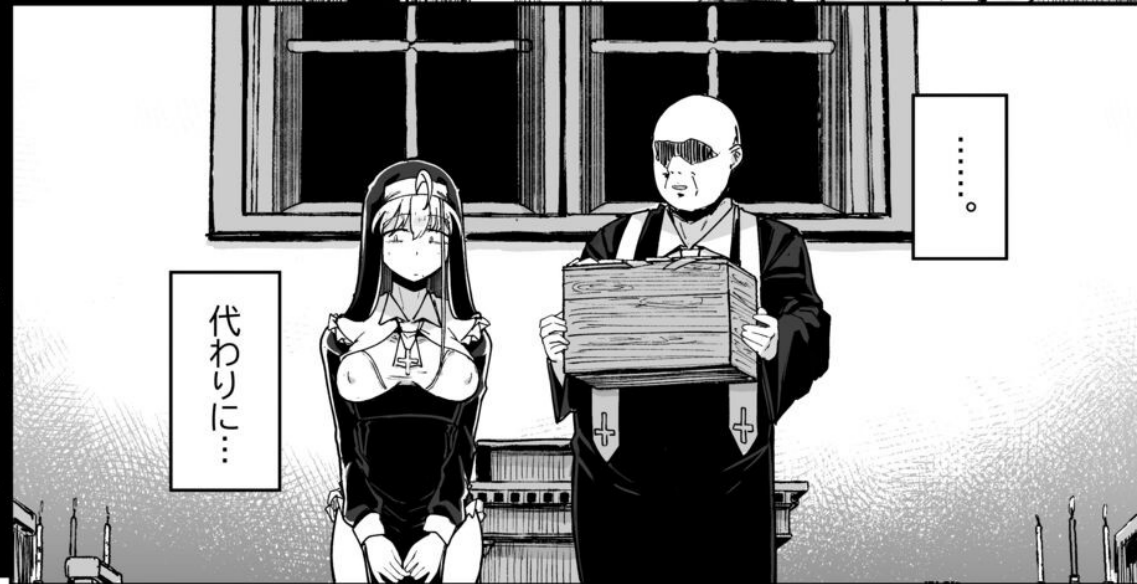
ですか…?



ある口を境に

神父様に
呼び出されることは
無くなりました

幼い体にしか
興味が無いそうです



代わりに…

……



お勤めが
始まりました

信者の方々への



寄付の
見返りとして…

体を使つての
ご奉仕がお仕事です



大勢の方を
お相手するのはすごく
大変でしたが…

神父様に
教え込まれて
おりましたので…



神父様が
退席されると
皆様が一齐に…

我先にと口元に
男性器を押し付けて
まいります…



このような
状況では…

直ぐ…

イツ…



しかし…

私はあの…

匂いを嗅いだけで…
達してしまう事が…
多く…



絶頂したら
報告をするように
躡けられていました

今絶頂つた
でしょ？

声殺しても
バレてるぞ？

ちゃんかい♡
おちんほなめて
ちゃんかい
イきましたあ♡





コツチにも
お仕置きだね



それじゃ…



もう
挿入って…

なに
言ってるの？
穴はもう一個
あるでしょ？



流石、神父様が
躰けただけある
ケツ穴も簡単に
チンポ飲み込み
やがった

お？前後同時は
初めて？

神父様しか
お相手したこと
ないんだもんねえ



あーっ
あーっ
あーっ



駄目だよ？
まだイツちや

我慢しただけ
大きいのがくるから

ほらチンポ
余ってるよ？

だめ
まだ我慢して

我慢我慢

くっさ



…お勤めは

皆さんが
満足するまで
終わりません…

次から次へと

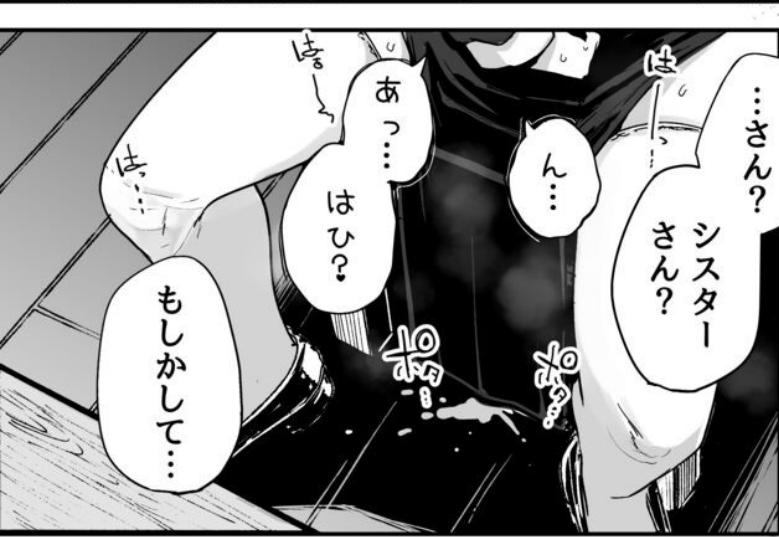
私の中に
入ってきて…

それで…

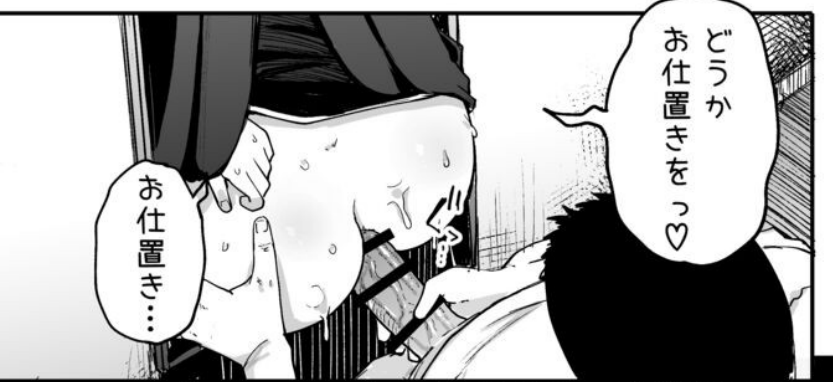




そっ...
それで...
それで...







あとがき

お手に取っていただきありがとうございます。
flaviaです。

予定では最終章を描くつもりだったのですが、ページがえげつないことになってしまい過去編になりました。時系列的には2.5ぐらいです。商業の単行本作業と重なってやばいスケジュールになりましたが何とか完成することが出来ました。よかったあ…。

過去編ということでシスターの立場や状況は変化がないのであまり強いフックは無いのですが、シスターの生き立ちを知ることにより、1からの自らの手で引いた引き金の重さが伝わってよりしこれるようになるよな…と思ひまして…今後の彼女の行動で『シスターの人生で抜く』という楽しみ方ができればいいなと思ひ描きました(伝われ)

次回で終わりになる予定の今作ですが、終わり方はちゃんと決めてあるので冬コミ…かな？夏かな？にまたお手に取っていただければ嬉しいです。

個人的な報告としましては、ワニマガジン様より2024年7月30日に2冊目の単行本が発刊されました。

よろしければこちらも手に取っていただければありがたいです…(宣伝

2024.8.12
flavia

■奥付

懺悔穴 4

発行 自家発電処

発行者 flanzia

発行日 2024年 6月 12日

連絡先 hyuihyuiflanvia@yahoo.co.jp

pixiv 3267576

twitter flanzia

印刷 (有)ねこのしっぽ 様

この物語にお登場する人物や
宗教等、すべて空想上のものであり
実在の人物、宗教、団体とは
一切関係ありません。





自家電処

flavia